

教授 渡辺 暁雄 (Akeo Watanabe)

研究シーズ

【観光・文化・芸術】 【社会】

専門

社会学/生活文化論/大衆文化論

研究キーワード

余暇社会学/サブカルチャー/観光デザイン/
地域活性化/社会調査



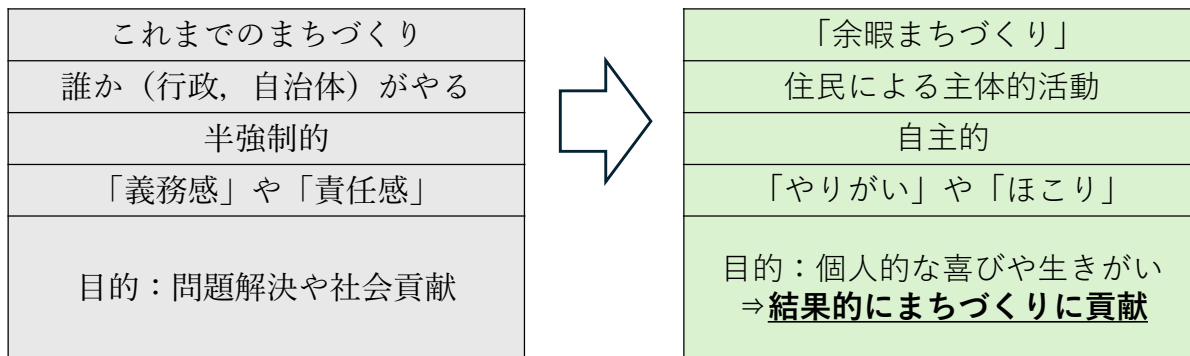
研究テーマ

余暇社会学と生活文化論を基盤とした
地域社会の活性化と観光デザイン

研究の概要

余暇社会学や生活文化論を基盤に、地域社会の活性化と観光デザインに関する研究を行っています。特に、地域の生活文化や大衆文化を活用した観光資源の開発や、住民参加型のまちづくり（余暇まちづくり）に注力しています。また、質的調査を通じて地域の魅力を再発見し、それを観光や地域振興に結びつける実践的なアプローチを展開しています。これにより、地域の持続可能な発展と観光産業の振興に貢献しています。

住民参加型の「余暇まちづくり」



セールスポイント

余暇社会学や生活文化論に基づく地域活性化の専門知識を有しています。特に、地域の生活文化や大衆文化を活用した観光資源の開発や、住民参加型の観光デザインにおいて高い実績を持っています。これにより、地域の魅力を引き出し、観光振興や地域社会の課題解決に向けた具体的な提案が可能です。

想定される用途・応用例・活用例

- ・地域の生活文化や大衆文化を活用した観光資源開発プロジェクト
- ・住民参加型の観光デザインやまちづくりの推進
- ・地域の魅力を再発見するための質的調査の実施と活用
- ・観光振興を目的とした教育プログラムやワークショップの提供
- ・地域活性化を目指した政策提言や実践モデルの構築